

# 新型コロナウイルス感染症対策に係る研究開発等について (健康・医療戦略関係)

計425億円

令和2年12月15日  
健康・医療戦略室  
内閣府  
外務省  
厚生労働省

- 新型コロナウイルス感染症等の新興感染症に関して、日本医療研究開発機構の令和元年度予算の執行残、令和元年度及び令和2年度医療分野の研究開発関連の調整費、令和2年度補正予算、予備費等を用いて、診断法開発、治療法開発、ワクチン開発等に取り組んできたところ。
- これまでの知見等に基づき、社会経済活動と両立できるよう、新型コロナウイルスの感染防止に対して万全の対策を講じるため、治療法や新たな検査法・診断法の研究開発及び環境整備のための取り組み等を追加する。

## 研究開発

- 新型コロナウイルス感染症に対する治療法等の確立及び疫学調査の推進に関する研究開発 50億円(厚労省)  
新型コロナウイルス感染症に対する治療法や新たな検査法・診断法の開発支援及び疾患の全容解明につながる疫学調査研究の実施
- 医療研究開発革新基盤創成事業 180億円(内閣府)  
産学官の連携を通じて、新型コロナウイルス感染症対策を含む革新的な医薬品・医療機器等の創出に向けた研究開発を推進

## 環境整備等

- 新型コロナウイルス感染症に関する危機管理機能の強化に資する研究 2億円(厚労省)  
新型コロナウイルス感染症に関する患者等の情報を収集し、臨床像及び疫学的動向についての国の対策に資するさらなる知見の創出
- 医療技術実用化総合促進事業(国際共同臨床研究実施推進プログラム) 2億円(厚労省)  
アジア地域における臨床研究・治験ネットワークの構築を加速するための臨床研究中核病院におけるARO機能を強化
- 新型コロナウイルス感染症対策等にかかる国立感染症研究所の体制整備事業 23億円(厚労省)  
感染症危機管理体制の強化に向けた検査機器等の整備等を実施

## 国際関連

- 国際機関への拠出 CEPI 14億円(厚労省) Gavi 154億円(外務省、厚労省)